

## 対処すべき課題

当社グループを取り巻く環境は、学習指導要領の改訂に伴う需要増加に加え、政府の経済危機対策による特別予算により、理科学機器設備部門を中心に売上の大幅な増加が見込まれます。しかし一方では、企業の設備投資は停滞した状況で推移するものと予想され、保健医科機器部門ならびに産業用機器部門については、厳しい環境が続くと思われます。

このような状況のもとで当社グループは、ヤガミ及び平山製作所のブランド品に対し、顧客の要求に応じて商品の開発・改良を行なうとともに、顧客の悩みや欲求を引き出し解決する手段を提案しサポートすることで信頼をいただき、既存市場での拡販と新たな販路の開拓に取り組んでまいります。また、厳しさを増す価格競争に対し、コストの一層の削減と業務の合理化、効率化により、収益基盤を強化してまいります。

株主の皆さまには、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 株主メモ

事業年度 定時株主総会 基準日	毎年4月21日から翌年4月20日まで 7月中旬 定時株主総会関係 毎年4月20日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。 4月20日及び中間配当金を支払う場合は10月20日
配当金受領株主確定日 株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関) 同連絡先	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル) 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 日本経済新聞
同取次所 公告掲載新聞	但し、決算公告につきましては当社ホームページ ( <a href="http://www.yagami-inc.co.jp/">http://www.yagami-inc.co.jp/</a> )に掲載しております。 株式会社名古屋証券取引所 市場第二部(証券コード7488)
上場証券取引所	

### ■ご注意

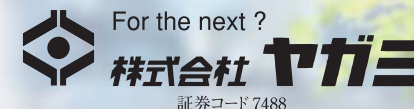
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



〒460-0002  
名古屋市中区丸の内3丁目2番29号  
TEL 052-951-9252(代表)  
URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

# 第44期 報告書

平成20年4月21日から  
平成21年4月20日まで



## 株主の皆さまへ



株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社の事業運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成21年4月20日をもって第44期を終了いたしましたので、ここに報告書をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。

当期は、AED(自動体外式除細動器)の米国における生産制限により入荷が中断し、救急救命分野の売上高が大きく減少しました。また前期では新規の大口取引に恵まれた特定用途向け什器の受注が伸びず、売上高は70億69百万円(前年同期比9.1%減)と減収になりました。

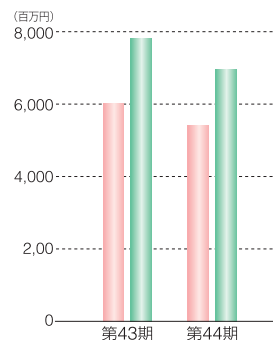
利益につきましては、経営全般にわたる合理化・効率化に取り組みましたが、販売面での価格競争に伴う利益率の低下と、棚卸資産の評価に関する会計基準の適用による棚卸評価損の計上により、営業利益5億3百万円(同35.2%減)、経常利益5億57百万円(同31.7%減)となりました。また、保守的見地より繰延税金資産の取崩しによる税金費用を計上したことから、当期純利益は1億65百万円(同63.4%減)となりました。

平成21年7月

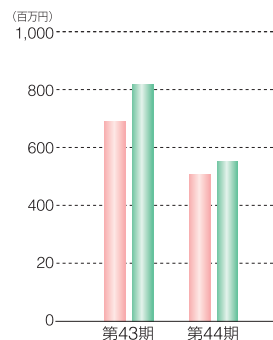
代表取締役社長 八神 基

## 今期の業績

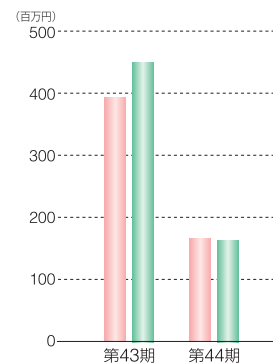
### 売上高



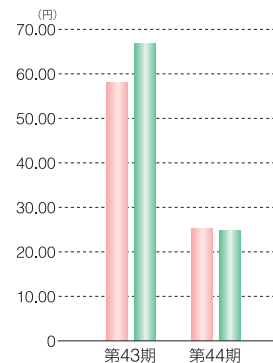
### 経常利益



### 当期純利益



### 1株当たり当期純利益



■単体 ■連結

第43期(平成20年4月期) 第44期(平成21年4月期)

	第43期(平成20年4月期)		第44期(平成21年4月期)	
	単体	連結	単体	連結
売上高(百万円)	6,018	7,779	5,441	7,069
経常利益(百万円)	689	816	521	557
当期純利益(百万円)	391	451	169	165
1株当たり当期純利益(円)	58.01	66.85	25.15	24.52

## トピックス

### 理科教育市場の大幅な需要増

改訂された学習指導要領に基づき平成21年4月からその移行措置が開始され、小・中学校の理科の授業時間が40年ぶりに増加しました。また、政府の「経済危機対策」関連事業として、理科教育設備の緊急整備が行われ、授業時数の増加とともに観察・実験を重視した教育環境の充実が図られようとしています。

ヤガミでは、実験器具や補助教材などの関連機器の品ぞろえを拡充するとともに、新学習指導要領に対応した小・中・高等学校用のカタログを新たに発行して需要の拡大に対応し、積極的な販促活動を行っております。

また、パソコンの画面をプロジェクターで投影する際に、投影画面に電子ペンでタッチすることでパソコン操作をしたり、字や図形の書き消しができる「ペン型携帯電子黒板」を新たに発売しました。

### ●新学習指導要領移行措置対応パンフレット(小・中学校版)



### ●投影画面上でパソコン操作ができる「ペン型携帯電子黒板」

